

令和2年度 呉市立三坂地小学校研究構想図

学校教育目標

学びいっぱい・笑顔いっぱい・仲間いっぱい・元気いっぱいの
「三坂地っ子」の育成

めざす子ども像

- すすんで学び、思いや考えを表現できる子ども
- 返事・あいさつ・身だしなみ・黙々そうじ・時間を守る子ども
- 思いやりがあり、助け合いながら活動できる子ども
- たくましい体と心で最後までやりきることができる子ども

検証の指標

- ア 児童意識調査（小中一貫アンケート全学年）
- イ 「基礎・基本」定着状況調査質問紙（小5）
- ウ 全国学力・学習状況調査（小6）
- エ 標準学力調査（小1～小5）
- オ Q-U
- カ 国語科・算数科の市販テスト

研究内容

- ア 教科等の本質に迫らせるための発問の工夫
- イ 気付きの交流から課題解決に見通しを持たせ、学び合いにつなげる授業展開の工夫
- ウ 学び合いにおいて、説明する力を育む言語活動の工夫
- エ 基礎的な学力を確実に身に付けさせるための個に応じた手立ての工夫

研究仮説

各教科における付けたい力を明確にし、課題発見・解決学習につながる発問の工夫をし、学び合いを深める授業づくりを推進すれば、児童は主体的に学び、確かな学力を身に付けることができるであろう。

研究主題

「主体的に学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒の育成」
～課題発見・解決学習と体験活動の推進を通して～

児童の実態

中学校区の実態